



# 谷汲小だより

令和元年度3月臨時②号  
令和2年3月5日発行  
揖斐川町立谷汲小学校

## 学習内容の未履修分及び臨時休校中の家庭学習について(お知らせ・お願い)

校長 福永 一也

### ○学習内容の未履修分について

臨時休校に伴い、各学年・学級で何が未履修となっているのかを現在洗い出ししております。未履修分をいつどのように学習するのかについては、今後の新型コロナウイルスの感染状況により未定ではありますが、そのことが今後の学習や進路に支障をきたすことのないように、学校を含めた諸機関で現在検討中です。

従いまして、各家庭におかれましては、現学年の授業で使用している教科書や資料集、ドリル、使用中または使用前の学習教材等は処分されず、保管しておいていただきますようお願いいたします。

### ○臨時休校中の家庭での学習について

各学年とも、3月6日以降に送付する予定の別途メールにて、家庭で取り組んでいただきたい課題についてお伝えいたします。現在のところは、学校で一律してプリント等を用意して各家庭に配付することは考えておりません。大切なことは

**家庭でも一定時間、きちんと学習する習慣を休校明けまで続ける**

ことです。それが休校明けの学校生活に慣れるために、最も重要なことだと考えております。

学校からの課題の指示は、過度にならない分量で、一週間単位で学年ごとにお知らせをいたします。ただし、休校明けに提出いただいても点検が十分にはできないことも考えられますので、ご家庭で可能な範囲において見届けていただけますよう、お願い申し上げます。

また次のことは、お子さんの学力の定着状況やご家庭のご事情に応じてお決めくださって構いません。

- ・いつ、どのくらいの時間、学習すればよいか。
- ・学校からの課題以外に取り組むとすれば、何に取り組むとよいか。

#### 【参考可能な公的サイト】

※岐阜県教育委員会「GIFU WEB ラーニング」(3月3日のメールでもお知らせいたしました)

<https://manabi.gifu-net.ed.jp/home.html>

※文部科学省のHP「臨時休業期間中における学習支援コンテンツポータルサイト(通称『子供の学び応援サイト』)」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)

※経済産業省のHP「未来の教室 Learning Innovation」

<https://www.learning-innovation.go.jp/>

※EテレのHP「NHK for school」

<http://www.nhk.or.jp/school/>

※その他学習関係各社からも、オンラインで無料教材が入手可能となっています。

国語や算数の学習内容だけにこだわらず、音楽や図工などの芸術面、家庭科などの生活面に関する学習等に取り組み、自分の得意な分野をさらに伸ばすことで、子どもの自己肯定感の向上にもつながります。

また、不得意としている面は、臨時休校で授業が進まないこの時期を上手く活用して、少しでも克服できるように取り組ませていただけるのもよいと思います。

家庭学習の進め方については、ご家族からのご相談やアドバイスにも応じます。担任等が今後家庭訪問(詳細は現在検討中)させていただいた時でも結構ですし、電話にて学校(0585-56-3005)へ問い合わせただいても構いません。お気軽に声をおかけください。(職員は、土日祝日以外は、基本的に学校に出勤しております)

### ○運動や読書について

国は、新型コロナウイルスの患者集団「クラスター」が発生する可能性が、「屋内の閉鎖的な空間で、人と人が至近距離で一定時間以上関わることにある」と示唆しております。

不要不急な外出は避けていただくよう、町教育委員会や学校からもお願いはしておりますが、子どもたちの健康維持の面や精神的な安定を図る面からも、人と至近距離で接触しない屋外での軽い運動をしていただけるのは、むしろ好ましいことと思います。

また屋内では、読書もおすすめです。6年生以外は、休校前に学校図書館の本を持ち帰っております。また出版各社も、電子図書をWEB上で配信していますので、活用していただくのもよいかと思えます。

ご家庭では、保護者の皆様のお仕事の関係等もあり、ご苦勞も大きいこととお察しいたします。そんな中でこのようなお願いをするのは心苦しい限りではございますが、この経験を通して、子どもたちが少しでも自分の学習や生活の仕方について考え、自立することの大切さに気付いてくれたとしたら、その子の将来にとっても大きな経験・学びになると思います。

なにとぞ、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。